



取扱説明書

ドライブレコーダー

DVR-C02S

DVR-C02W(ルームカメラ内蔵)

DVR-C02R(リアカメラ付)

目次

安全にお使いいただくために

警告.....	2
注意.....	5
使用上のご注意.....	6

取り付けと接続

付属品.....	8
取り付ける.....	10
接続する.....	13
接続図.....	14
基本接続図.....	14
接続例.....	17

各部の名称

ドライブレコーダー本体.....	20
リアカメラ.....	22
リモコン.....	23
各LEDについて.....	24

使いかた

電源のON/OFF.....	25
microSDカードを取り出す/挿入する..	25
音声案内/効果音.....	26
ドライブレコーダーの映像を表示する..	27
ダブルゾーンコミュニケーションに ついて(DVR-C02Wのみ).....	28
バッテリー保護機能(低電圧ブロック)..	28
安全運転支援機能.....	29
車線逸脱警告機能.....	29
前方発進検知機能.....	29

録画する

録画ファイルについて.....	30
録画モードごとの録画時間目安.....	30
録画モード.....	31
常時録画.....	31
イベント(衝撃)録画.....	31
手動録画.....	32
駐車録画.....	32

再生する

アルパイン製ナビゲーションで再生する.....	33
PCで再生する.....	36
推奨動作環境.....	36
ビューアのインストール.....	36
ビューア画面.....	37

設定する

メニュー画面を表示する.....	39
音声設定.....	40
システム設定.....	41
その他設定.....	42
安全運転支援設定.....	44



その他

故障かな?と思ったら.....	45
リモコンの電池交換.....	47
仕様.....	48
保証について.....	51
保証書について.....	51
アフターサービスについて.....	51




安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。

警告



強制

DC12Vマイナスアース車専用です

24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する

取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする

作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする

感電・ケガの原因になります。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る

事故・火災・故障の原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる

ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。



強制

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

本製品から異臭や煙が出たときは、直ちに使用を中止し、電源を切る

その後は本製品を使用にならず、販売店にご相談ください。



禁止

分解・改造をしない

特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない

事故・ケガの原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない

制動不能・火災の原因になります。

エアバッグの近くに取り付け・配線をしない

エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

運転中に本製品を操作しない

運転者による運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。録画ボタンを押すときは、危険がないように、周囲の安全を確認したのち、素早く操作してください。

microSDHCカードの差込口やその他コネクタに異物を入れない

火災・感電の原因になります。

注意



強制

車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける

ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないように配線する

断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する

付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。



禁止

コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない

火災や感電の原因になります。

濡れた手で扱ったり水気の多い場所での使用/保管は行わない

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。

日本国以外では使用しない

本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、本製品が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

使用上のご注意

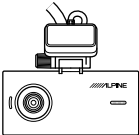
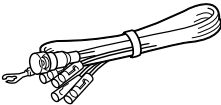
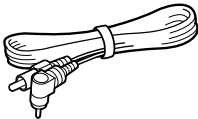

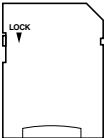


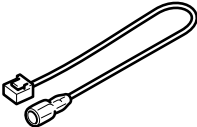

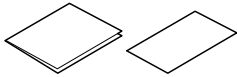
- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店より入手してください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 本製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社はいっさいその責任を負いません。
また本製品を使用して記録された映像は、事故などのトラブルに対して、裁判などでの証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品はすべての状況においての映像の記録を保証するものではありません。上書き記録されることによりデータが保護されない場合があります。
- 本製品の使用によって生じたmicroSDカード上に保存されたデータ破損、車両及び人身、その他事故に関わる損害について、弊社は一切責任を負いません。
- 製品の動作を確かめるために急ブレーキなどの危険運転はお止め下さい。
- LEDタイプの信号機の場合は映像がちらついたり、色の識別がむずかしい場合があります。
- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品の使用方法、および本製品で記録した映像、音声のデータの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品およびその記録データの使用については、法令等に従って、十分にご注意ください。
- 本製品を取り付ける際は、道路交通法等法規に従って正しく取り付けてください。
- GPSの位置情報の取得スピードは、天候やフロントガラスに貼られたフィルムなどの影響を受けます。
- フォーマットフリー採用(TAT)により、microSDカードのフォーマットが必要ありません。

- microSDカードは消耗品です。(各メーカーにより製品寿命は異なります)ご使用状況により寿命は短くなりますので、定期的に新品に交換することをお勧めします。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷等については、弊社は一切の責任を負いません。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

取り付けと接続

付属品

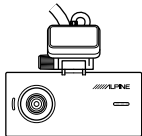
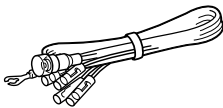
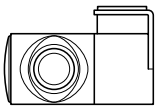
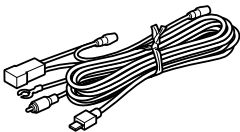



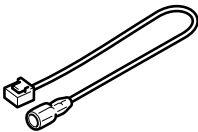

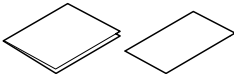
■ DVR-C02W/DVR-C02S

ドライブレコーダー	電源コード(3m)	PIN接続コード(1m)
※本体からのコードの長さ(1m) 		
microSDHCカード(32GB)	SDカードアダプター	リモコン
		
電池(CR2025)	リモコン入力コード ※	ステッカー
		 お好みの位置に 貼り付けてください。
取扱説明書、保証書	※2017/2018年モデルのナビゲーションと本製品のみを接続する場合に使用	
		

■ Memo

- 本説明書の内容については、2017/2018年モデルのアルパイン製ナビゲーションとの接続時の内容となります。(ナビゲーションの取扱説明書のページ数は2018年モデルのものです)その他の製品と組み合わせて使用する場合は、組み合わせる製品の説明書もあわせて参照してください。

■ DVR-C02R

ドライブレコーダー ※本体からのコードの長さ(1m) 	電源コード(3m) 	PIN接続コード(1m) 
リアカメラ 	リアカメラ接続ケーブル(7m) 	microSDHCカード(32GB) 
SDカードアダプター 	リモコン 	電池(CR2025) 
リモコン入力コード ※ 	ステッカー  <p>お好みの位置に 貼り付けてください。</p>	取扱説明書、保証書 

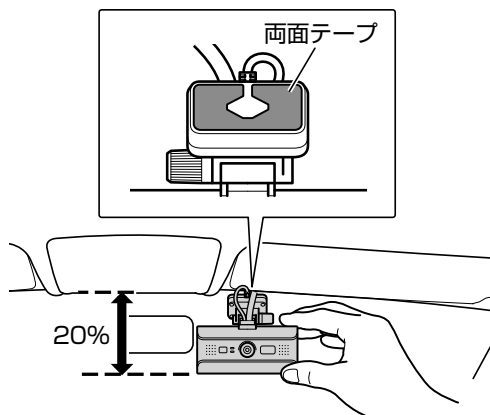
※ 2017/2018年モデルのナビゲーションと本製品のみを接続する場合に使用

■ Memo

- 本説明書の内容については、2017/2018年モデルのアルパイン製ナビゲーションとの接続時の内容となります。(ナビゲーションの取扱説明書のページ数は2018年モデルのものです)その他の製品と組み合わせて使用する場合は、組み合わせる製品の説明書もあわせて参照してください。

取り付け

- 1 車を安全で平坦な場所に停めてパーキングブレーキをかけ、イグニッションキーをOFFにします。
- 2 フロントガラスの汚れ(ごみ・油など)をきれいに拭き取ります。
汚れが付いていると、両面テープが剥がれる原因になります。
- 3 両面テープの剥離紙をはがし、フロントガラスの適切な位置に取り付けます。

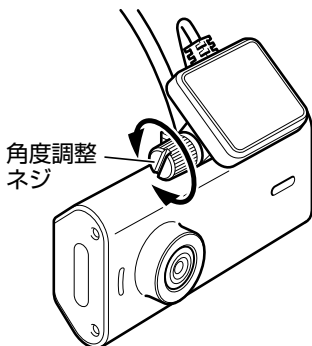


注意

- フロントガラスの上部20%の範囲に取り付けてください。
- 視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に入るように取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、雨や汚れなどが原因で鮮明に画像が撮影できないことがあります。
- ルームミラーの操作の妨げにならないように取り付けてください。
- 車検シールと重ならないように取り付けてください。
- エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。

4 角度調整ネジをゆるめて、本体が水平になるように調整して固定します。

ナビゲーションに接続後、画面上で角度の微調整を行ってください。



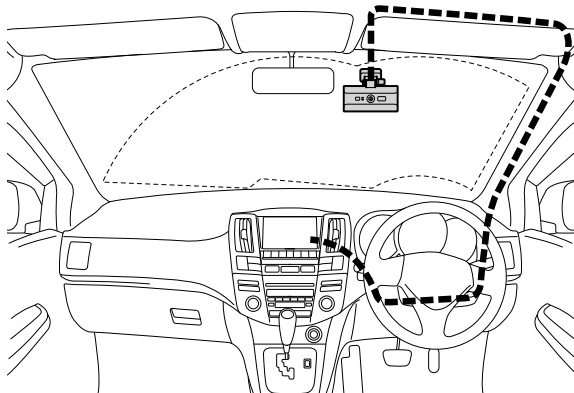
注意

- 工具を使用して無理に締め込まないでください。破損の原因になります。
- 両面テープで取り付けの前にナビゲーションの画面で映像が正しく映るか確認してください。

5 本体のコードと電源コードを接続し、電源コードを配線します。

オーディオ取付スペースまで配線し、市販のバンドクランプなどで固定してください。

※他のアンテナなどからできるだけ離す



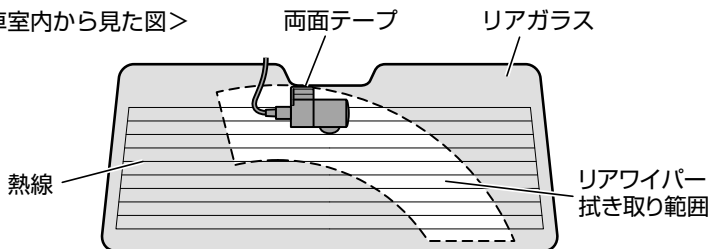
■ Memo

- 地デジアンテナや他のカメラのコードから離して配線してください。

■ DVR-C02Rのみ

6 リアカメラの両面テープの剥離紙をはがし、リアガラスの適切な位置に取り付けます。

<車室内から見た図>

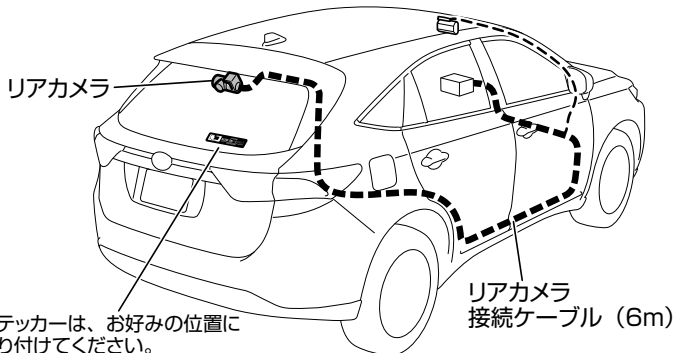


注意

- リアガラスに熱線がある場合は、熱線に両面テープを貼りつけないでください。両面テープをはがす際に熱線を破損させるおそれがあります。
- 取り付ける前に本機をリアカメラ映像に切替え、ナビゲーションの画面で映像が正しく映るか、適切な位置、角度に調整し、確認してください。

7 リアカメラ接続ケーブルを配線し、リアカメラに接続します。

リアガラスからオーディオ取付スペースまで配線し、市販のバンドクランプなどで固定してください。



※ステッカーは、お好みの位置に貼り付けてください。

■ : Memo

- 地デジアンテナや他のカメラのコードから離して配線してください。

接続する

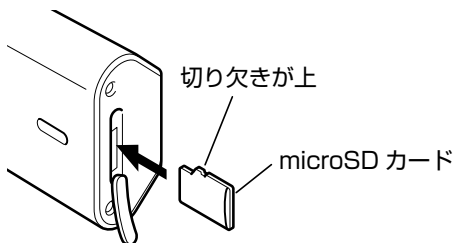
1 バッテリー⊖端子を外します。

コンピューターが装着されている車は、バッテリーの⊖端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。

2 接続図を参照して各コードを接続します。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキなどのボルトやナットを使わないでください。

3 本機のmicroSDカード挿入口にmicroSDHCカードをしっかりと挿入します。



4 バッテリー⊖端子を接続します。

5 イグニッションキーをONにします。

- 本機に電源が入り記録が開始されると、「録画を開始します」の音声案内が流れて録画LEDが点滅します。
- アルパイン製ナビゲーション側を外部入力画面に切り替えてください。ナビゲーションの画面に録画中のライブ映像が表示されます。
(ナビゲーション側の外部入力設定については、ナビゲーションの取扱説明書P.114を参照してください)



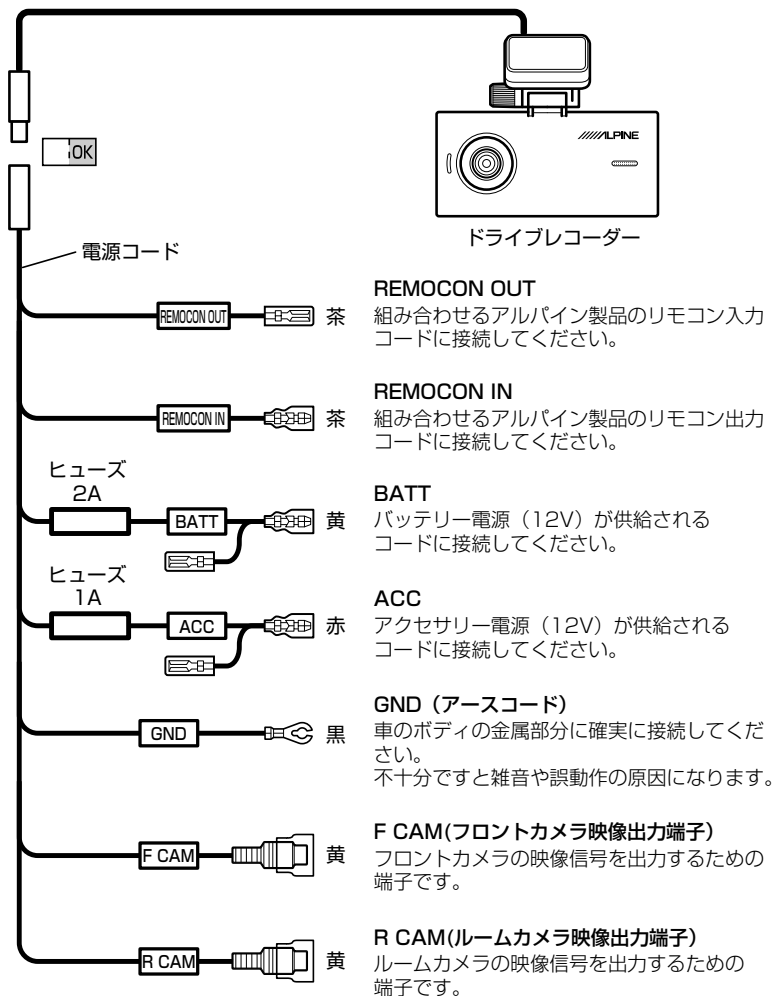
注意

- 電源を入れてから記録が開始されるまで、製品の起動のための時間がかかります。
- 走行開始時の映像を取得するために、録画LEDが録画状態になったことを確認してから走行を開始してください。

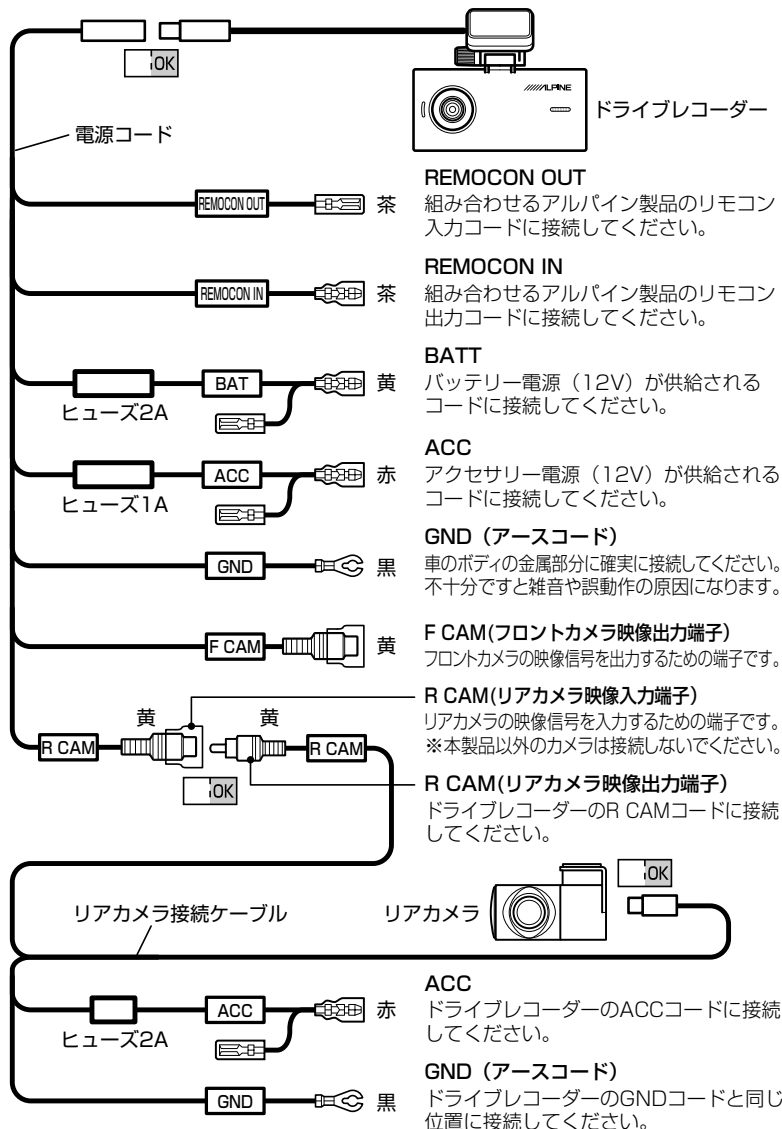
接続図

基本接続図

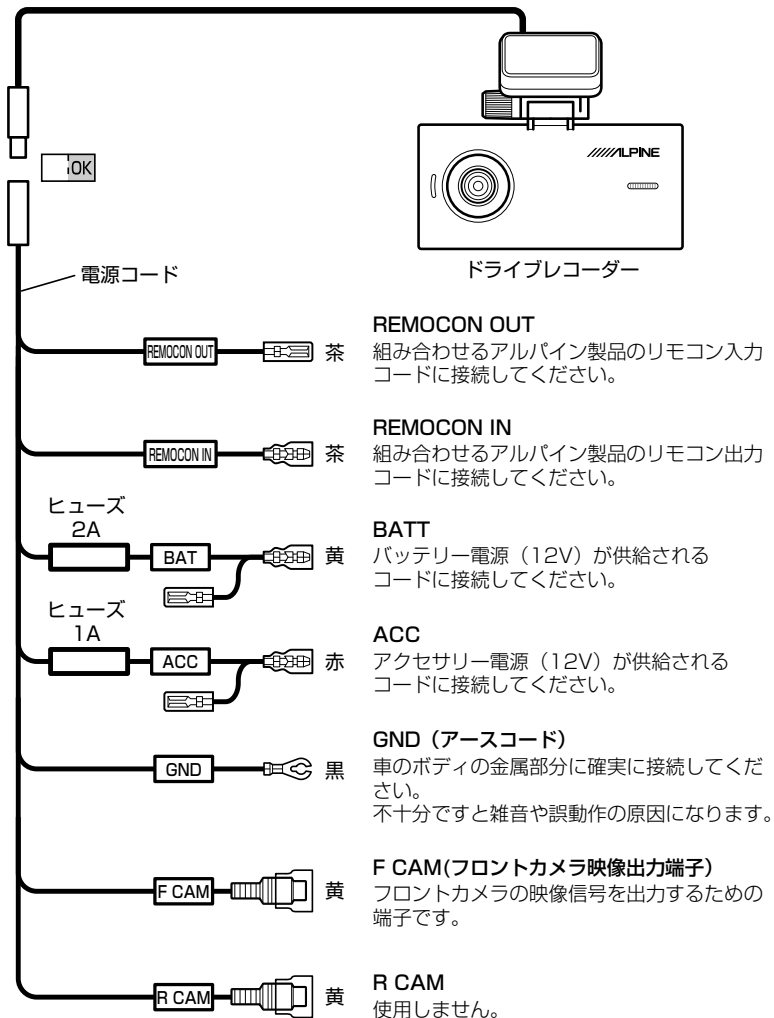
■ DVR-C02W



■ DVR-C02R

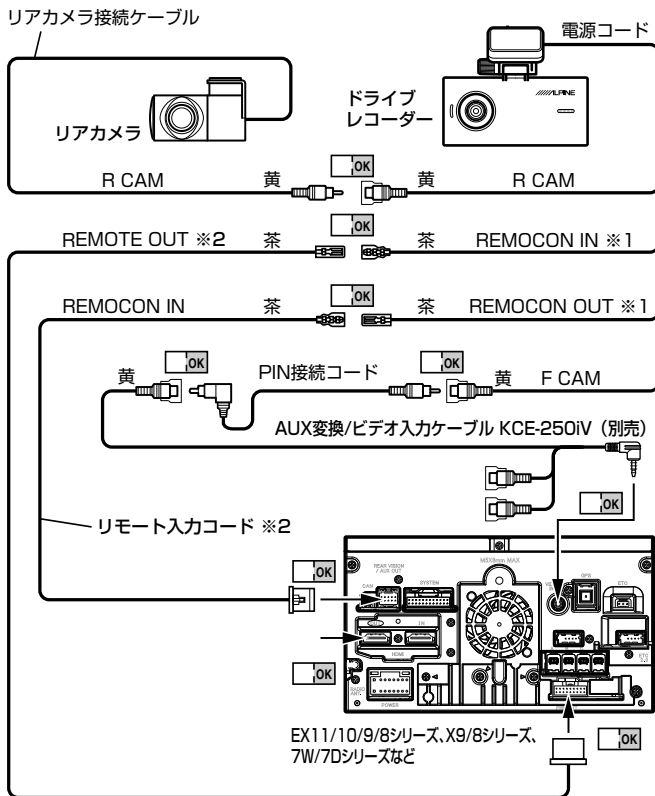


■ DVR-C02S



■ DVR-C02R

- ※1 REMOCON IN/OUTは2017/2018年モデルのナビゲーション(EX11Z/10Z/9Z/8Zシリーズ、X9Z/8Zシリーズなど)と組み合わせる場合のみ接続してください。
- ※2 2017/2018年モデルのナビゲーションと本製品のみを接続する場合。また、リモート入力コードが接続されていないと、「前方発進検知機能」が作動しないため、ご注意ください。

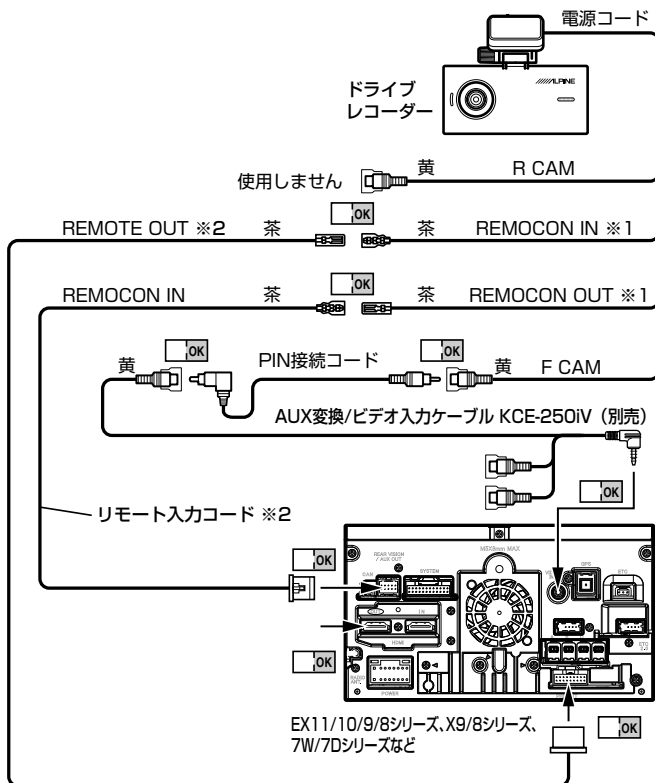


※ 電源系の接続方法については、「基本接続図」を参照してください。

※ 対応ナビゲーション・リアビジョンは2018年12月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

■ DVR-C02S

- ※1 REMOCON IN/OUTは2017/2018年モデルのナビゲーション(EX11Z/10Z/9Z/8Zシリーズ、X9Z/8Zシリーズなど)と組み合わせる場合のみ接続してください。
- ※2 2017/2018年モデルのナビゲーションと本製品のみを接続する場合。また、リモート入力コードが接続されていないと、「前方発進検知機能」が作動しないため、ご注意ください。



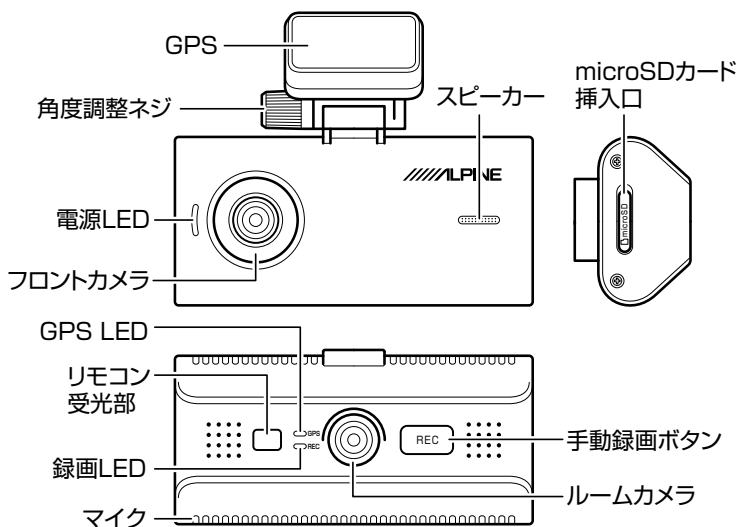
※ 電源系の接続方法については、「基本接続図」を参照してください。

※ 対応ナビゲーション・リアビジョンは2018年12月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

各部の名称

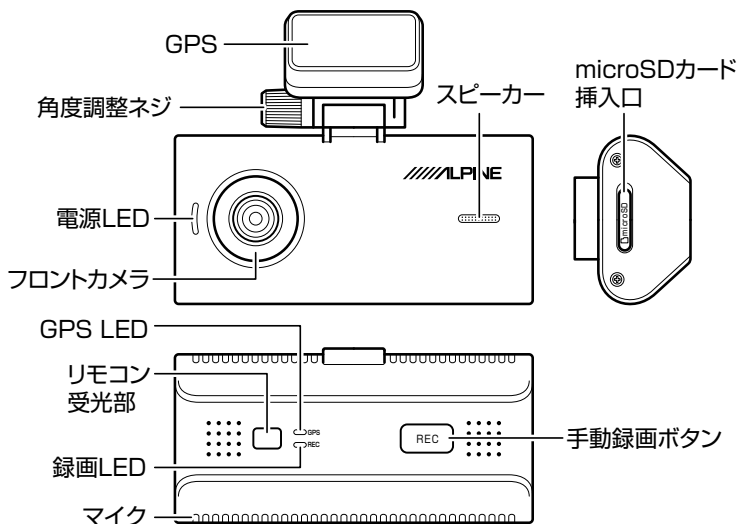
ドライブレコーダー本体

■ DVR-C02W



- 角度調整ネジ : 本体の角度を調整するときに使用します。
- 電源LED : 録画中に白色点灯します。
- フロントカメラ : 車外の映像を映します。
- GPS LED : GPSを受信したときに青色点灯します。
- リモコン受光部 : リモコンの信号を受信します。
- スピーカー : 音声案内をオンにしたときのスピーカーです。
(初期設定 オン→P.40)
- 録画LED : 録画中に赤色点滅します。(初期設定 オン→P.41)
- マイク : 音声を録音するときのマイクです。(初期設定 オン→P.40)
- microSDカード挿入口 : microSDカードを挿入します。
- 手動録画ボタン : ボタンを押すと手動録画を開始します。
- ルームカメラ : 車内の映像を映します。(初期設定 オン→P.43)

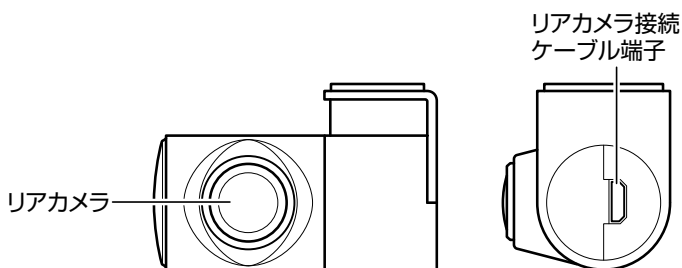
■ DVR-C02R/DVR-C02S



- 角度調整ネジ : 本体の角度を調整するとき 사용합니다。
- 電源LED : 録画中に白色点灯します。
- フロントカメラ : 車外の映像を映します。
- GPS LED : GPSを受信したときに青色点灯します。
- リモコン受光部 : リモコンの信号を受信します。
- スピーカー : 音声案内をオンにしたときのスピーカーです。
(初期設定 オン→P.40)
- 録画LED : 録画中に赤色点滅します。(初期設定 オン→P.41)
- マイク : 音声を録音するときのマイクです。(初期設定 オン→P.40)
- microSDカード挿入口 : microSDカードを挿入します。
- 手動録画ボタン : ボタンを押すと手動録画を開始します。

リアカメラ

■ DVR-C02R



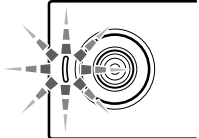
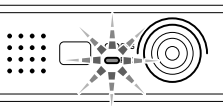
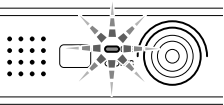
リアカメラ : 車外の映像を映します。(初期設定 オン→P.43)

リアカメラ接続
ケーブル端子 : リアカメラ接続ケーブルを接続します。

各LEDについて

動作状態により各LEDが点灯または点滅します。

(オン/オフが可能です。初期設定 オン→P.41)

LEDの種類	LEDの状態	ドライブレコーダーの状態
電源LED 	白色 点灯	録画中の状態です。
	白色 消灯	<ul style="list-style-type: none"> • 駐車モードになり、待機状態です。(録画はしていません) ※駐車時に衝撃や動体を検知した際には、白色点灯(録画中)になります。 • 駐車モードをオフに設定した場合は、白色LEDは消灯となります。
録画LED 	赤色 点滅	録画中の状態です。 【ゆっくり点滅】 常時録画で録画中の状態です。 【はやく点滅】 イベント(衝撃)録画/駐車録画/ 手動録画で録画中の状態です。
	赤色 点灯	駐車モードになり、待機状態です。(録画はしていません) ※駐車時に衝撃や動体を検知した際には、赤色点滅(録画中)になります。
GPS LED 	青色 点灯	GPSを受信中の状態です。 ※GPS受信状況が悪い環境の時には、青色LEDが点いたり、消えたりする場合があります。

■ Memo

- ソフトウェアのバージョンアップ時は、録画LED(赤色)とGPS LED(青色)が交互に速く点滅します。

使いかた

電源のON/OFF

1 イグニッションキーをONにします。

車両のイグニッションキーをONにすると、本機の電源がオンになり、“録画を開始します”の音声案内が流れて常時録画を開始します。駐車モードをオンに設定している場合は駐車モードを終了し、常時録画を開始します。

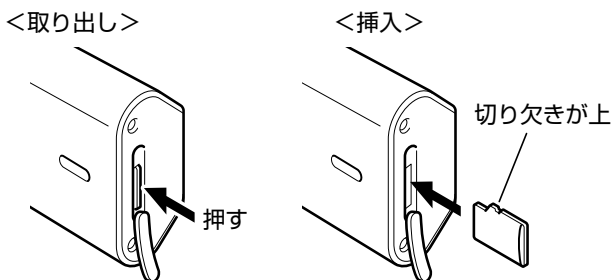
2 イグニッションキーをOFFにします。

常時録画を終了し、“駐車モードに切り替えます”の音声が流れて駐車モードを開始します。駐車モードをオフに設定している場合は、本機の電源がオフになります。

microSDカードを取り出す/挿入する

1 イグニッションキーをOFFにします。

2 録画停止を確認後、microSDカードを押してカードが出てきたら引き抜きます。挿入は切り欠きを上にしてください。



■ Memo

- 録画中にmicroSDカードを取り出すと本機が再起動し、画面上に「SDカードが挿入されていません」と表示されて待機状態になります。また、取り出したときの最終録画ファイルは保存されません。

音声案内/効果音

音声案内や効果音で、製品の動作状態をお知らせします。

(オン/オフが可能です。初期設定 オン→P.40)

状態	音声案内
録画開始時	「録画を開始します」
録画終了時	「録画を終了します」
イグニッションキーをオフにした時 (駐車モードの設定オン)	「駐車モードに切り替えます」
イグニッションキーをオフにした時 (駐車モードの設定オフ)	「システムを終了します」
microSDカードが挿入されていない時	「SDカードがありません」
microSDカードが破損している時	「SDカードを確認してください」

■ : Memo

- 音声案内設定および効果音設定をオフにした場合は、音声案内/効果音を鳴らしません。

ドライブレコーダーの映像を表示する

本機にアルパイン製ナビゲーション*、またはリアビジョンを接続すると、ドライブレコーダーのライブ映像を車内で見ることができます。設置位置や角度などを確認して、調整するときにも役立ちます。

※別売のKCE-250iVが必要です

1 ナビゲーションをドライブレコーダーが接続されている外部入力画面に切り替えます。

ナビゲーション側の外部入力設定については、ナビゲーションの取扱説明書P.114を参照してください。

2 リアビジョンをドライブレコーダーが接続されている外部入力画面に切り替えます。

リアビジョンに付属のリモコンで入力切替を行ってください。

3 ドライブレコーダー付属リモコンの「MODE」を押して、表示する映像を切り替えます。

ナビゲーションとDVR-C02Wのみ、リアビジョンに映す映像を切り替えることができます。

	DVR-C02W	DVR-C02R	DVR-C02S
①	フロントカメラ※	フロントカメラ	フロントカメラ
②	ルームカメラ※	リアカメラ	切替なし
③	フロントカメラ +ルームカメラ※	フロントカメラ +リアカメラ	

■ Memo

- 映像信号線はDVR-C02Wのみ、2系統の出力ができます。
- DVR-C02Wの2系統の出力は同じ映像が出力されます。

4 フロントカメラの映像を表示して、本体の角度を調整します。

地面と空の境界線が画面の中央になるように、本体の角度を調整してください。



ダブルゾーンコミュニケーションについて(DVR-C02Wのみ)

別売のアルパイン製ルームカメラと組み合わせて使用する場合、ナビゲーションのダブルゾーンコミュニケーション機能により、ドライブレコーダーのルームカメラ映像(前席の映像)をリアビジョンに、別売ルームカメラの映像(後席の映像)をナビゲーションに映すことができます。その際、ドライブレコーダーの映像を②内蔵ルームカメラに設定してください。

■ : Memo

- ダブルゾーンコミュニケーション機能は、ナビゲーション側とリアビジョン側での設定が必要です。詳しくはナビゲーションとリアビジョンの取扱説明書をご覧ください。
- ダブルゾーンコミュニケーション機能は対応ナビゲーション(EX11/10/9/8シリーズ、X9/8シリーズなど)との接続時のみ使用できます。対応ナビゲーションは2018年12月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

バッテリー保護機能(低電圧ブロック)

車両のバッテリー上がりを防ぐための機能です。設定した電圧値よりバッテリーの電圧が下回った場合、本機の電源をオフにします。
(初期設定12.2V→P.42)

■ : Memo

- 電源がオフになると録画は停止します。再びオンにするためには、イグニッションキーをOFFにして再びONにしてください。

安全運転支援機能



警告

- 安全運転を行う責任は運転者にあります。安全運転支援機能を過信せず、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。
- 安全運転支援機能は、運転者に注意を促して事故を未然に防ぐためのサポートであり、すべての事故を未然に防ぐものではありません。また、動作を完全に保証するものではありません。万が一、それに伴う損失が発生しても当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

車線逸脱警告機能

走行している車線を検出して、設定した速度以上で現在走行の車線からはみ出したときに通知します。車両のふらつきや居眠り運転などの危険運転時に注意を促します。(初期設定 80km→P.44)

■ : Memo

- GPSを測位した状態(GPS LED青色点灯)で機能するため、GPSが測位できていない状態では機能しません。
- 車線の種類、周囲の状況、天候などによって車線を検出できない場合があります。
- 車両のウインカーとは連動していないため、車線変更時も通知を行います。

前方発進検知機能

信号待ちや渋滞などで停車したときに、前の車が発進したことを通知します。(初期設定 オン→P.44)

■ : Memo

- 自車がバックしているときにも、通知する場合があります。
- 前の車との距離、車の種類によって、通知のタイミングが若干異なります。
- 2017/2018年モデルのナビゲーション(EX11Z/10Z/9Z/8Zシリーズ、X9Z/8Zシリーズなど)の場合、ナビゲーションの画面上に「前方車両の発進を検知しました」と通知されます。

録画する

録画ファイルについて

録画モードごとの録画時間目安

■ DVR-C02W

カード容量		常時録画	イベント録画	駐車録画	手動録画
16GB	フロントカメラのみ	約137分	約27分	約82分	約14分
	フロント+ルームカメラ	約78分	約16分	約47分	約8分
32GB	フロントカメラのみ	約273分	約55分	約164分	約27分
	フロント+ルームカメラ	約156分	約31分	約84分	約16分
64GB	フロントカメラのみ	約546分	約109分	約328分	約55分
	フロント+ルームカメラ	約312分	約62分	約187分	約31分

■ DVR-C02R

カード容量		常時録画	イベント録画	駐車録画	手動録画
16GB	フロントカメラのみ	約137分	約27分	約82分	約14分
	フロント+リアカメラ	約78分	約16分	—	約8分
32GB	フロントカメラのみ	約273分	約55分	約164分	約27分
	フロント+リアカメラ	約156分	約31分	—	約16分
64GB	フロントカメラのみ	約546分	約109分	約328分	約55分
	フロント+リアカメラ	約312分	約62分	—	約31分

■ DVR-C02S

カード容量		常時録画	イベント録画	駐車録画	手動録画
16GB	フロントカメラのみ	約137分	約27分	約82分	約14分
32GB	フロントカメラのみ	約273分	約55分	約164分	約27分
64GB	フロントカメラのみ	約546分	約109分	約328分	約55分

上記はビットレート設定を「高」に設定した場合の数値です。

(ビットレート設定→P.43)

[対応microSDカード: 16 ~ 64GB(Class 10以上) 製品付属microSDカード: 32GB]

録画モード

常時録画、イベント(衝撃)録画、駐車録画、手動録画の4つの録画モードがあります。

常時録画

イグニッションキー ONからOFFまでの映像をmicroSDカードに常時録画します。常時録画開始時には「録画を開始します」の音声の流れ、本体の録画LEDが点滅します。

DVR-C02W/DVR-C02R



DVR-C02S



注意

- microSDカードの容量がいっぱいになると、古い録画ファイルから上書きして録画を続けます。(必要なデータがある場合は、PCなどにバックアップをとってください)
- 上書き設定(→P.43)がオフの場合は、microSDカードの容量がいっぱいになると録画を停止します。(出荷時はオンに設定されています)

■ Memo

- 録画ファイルは1ファイルあたり約40秒(約74MB:DVR-C02W/DVR-C02R、約42MB:DVR-C02S)で生成します。
付属のmicroSD(32GB)を使用した場合、約2時間30分(DVR-C02W/DVR-C02R:フロント+ルーム/リアカメラ使用時)、または約4時間30分(DVR-C02S)の録画が可能です。

イベント(衝撃)録画

常時録画中に衝突事故や追突などの衝撃を受けた時に下記時間の映像を録画したものを抽出し別ファイルとして保存します。

※駐車録画モードの時にも作動します。

フロントカメラ



ルームカメラ



衝撃

フロントカメラ

常時録画

約5秒

約15秒

ルーム/リアカメラ(オン時のみ)

常時録画

約5秒

約15秒

手動録画

本体／リモコンのRECボタンを押すと下記時間の映像を抽出し、別ファイルとして保存します。思い出に残したい景色や、車内の様子を記録することができます。

REC ボタンを押す

フロントカメラ	常時録画	約5秒	約15秒	➤
ルームリアカメラ(オン時のみ)	常時録画	約5秒	約15秒	➤

駐車録画

駐車モード中にフロントカメラが動体を検知した時や衝撃を検知した時に、下記時間の映像を抽出し、別ファイルとして保存します。

(初期設定 オン→P.43)

※低電圧ブロック(→P.42)により本機がシャットダウンされた状態の時は録画しません。

- 動体を検知した時の録画データは、「駐車録画ファイル」へ保存します。
- 衝撃を検知した時の録画データは、「衝撃録画ファイル」へ保存します。
- 動体検知をするのはフロントカメラのみです。
- DVR-C02Rのリアカメラは駐車録画できません。

フロントカメラ



ルームカメラ



フロントカメラ	待機中(録画していません)	約5秒	約15秒	➤
ルームカメラ(オン時のみ)	待機中(録画していません)	約5秒	約15秒	➤



注意

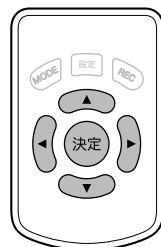
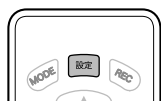
- microSDカードの容量がいっぱいになると、古い録画ファイルから上書きして録画を続けます。(必要なデータがある場合は、PCなどにバックアップをとってください)
- 上書き設定(→P.43)がオフの場合は、microSDカードの容量がいっぱいになると録画を停止します。(出荷時はオンに設定されています)

再生する

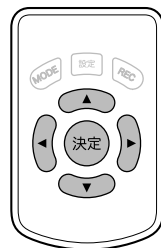
アルパイン製ナビゲーションで再生する

microSDHCカードに記録された映像を、アルパイン製ナビゲーションで再生します。

- 1 ナビゲーションの画面をドライブレコーダーの映像に切り替えます。
- 2 リモコンの **設定** を押します。
メニュー画面が表示されます。
- 3 リモコンの **▲/▼/◀/▶** を押して「録画ファイル選択」を選択し **決定** を押します。

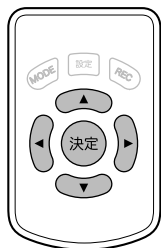


- 4 リモコンの **▲/▼/◀/▶** を押して再生したい録画ファイルの種類を選択し **決定** を押します。

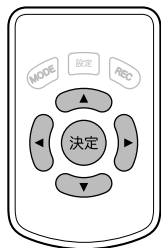
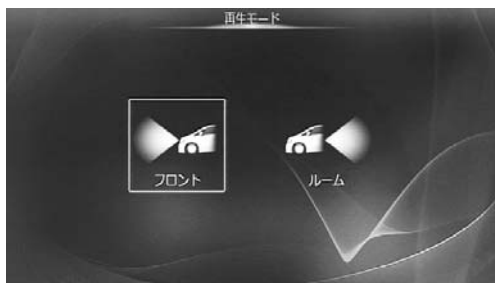


- 5** リモコンの▲/▼/◀/▶を押してリストから再生したいファイルを選択し **決定** を押します。

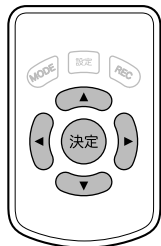
(駐車モード中の録画ファイルを選択した場合は、手順7に進みます)



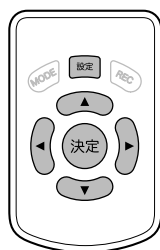
- 6** DVR-C02Wの場合、リモコンの▲/▼/◀/▶を押して「フロント」「ルーム」の映像を選択し **決定** を押します。



- DVR-C02Rの場合、リモコンの▲/▼/◀/▶を押して「フロント」「リア」の映像を選択し **決定** を押します。



7 リモコンのボタンで各操作を行います。



- 決定 : 再生(▶)/一時停止(⏸)
- ◀/▶ : 1つ前のファイルまたは1つ後のファイルの呼び出し
- 設定 : 1つ前の設定画面に戻る

PCで再生する

本機で録画された映像ファイルは、製品付属の専用ビューアでのみ、録画された映像をPCで再生することが可能です。

専用ビューアでは、車外と車内の記録映像、走行中の車両位置を示すマップ、走行中のGセンサーの情報を同時に再生できます。

推奨動作環境

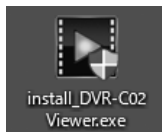
OS	Windows 7 / 8 / 10
CPU	Intel Dual Core相当
メモリ	4GB以上
モニタ解像度	1280×1024以上

ビューアのインストール

1 microSDカード内のインストーラーをPCにコピーします。

ファイル名:install_DVR-C02 Viewer.exe

2 PC上でインストーラーをダブルクリックします。



3 セットアップ画面の指示に従ってインストールを進めます。










インストールが完了するとデスクトップにビューアアイコンが作成されます。ダブルクリックして、ビューアを起動してください。



ビューア画面



再生操作

	再生を開始します。
	再生を停止します。
	1秒前、または1秒後の映像を表示します。
	現在再生中のひとつ前、または次のファイルを再生します。
	再生するmicroSDカードが入っているドライブを選択します。
	再生中の映像を左右反転します。
	再生中の映像を上下反転します。
	再生中の映像を全画面表示します。
	ルーム/リアカメラ映像とフロントカメラ映像を入れ替えます。

ビューア画面内のフロントカメラ映像・ルーム/リアカメラ映像をダブルクリックすると、映像を拡大表示することができます。また、映像を拡大して確認したい部分へのスクロール表示もでき、拡大した映像で確認できます。









録画映像をダブルクリックすると



拡大表示され、右上に全体の映像も表示します。拡大映像をスクロールして確認もできます。

■ 設定操作

	設定画面を表示します。
	再生中のファイルをPCに保存します。 録画リストの「選択」にチェックを入れると、チェックを入れたファイルを全て保存します。
	再生中の映像を静止画(JPEG)で保存します。
	ビューアで表示する言語を設定します。 選択言語:日本語/英語/中国語/韓国語
	ホームページを表示します。 https://www.alpine.co.jp/
	ビューアのバージョンを表示します。

■ 録画リスト

microSDカードに保存されているファイルを表示します。モードのタブを選択すると、各モードのファイルのみ表示します。

■ GPS/速度/地図







GPS位置情報、車両の速度、車両の位置を示す地図を表示します。地図はボタンを押すと別ウィンドウで表示します。(Google マップ)

■ Gセンサー



Gセンサーの値をグラフで表示します。

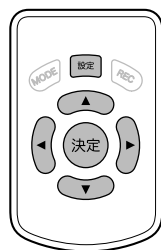
■ 音量調整/画像調整

-  : 音量を調整します。
-  : 再生速度を調整します。
-  : 映像の明るさを調整します。
-  : 映像のコントラストを調整します。

設定する

メニュー画面を表示する

- 1 ナビゲーションの画面をドライブレコーダーの映像に切り替えます。
- 2 リモコンの **設定** を押します。
メニュー画面が表示されます。



- 3 リモコンの▲/▼/◀/▶を押して設定したい項目を選択し **決定** を押します。

■ 音声設定(→40ページ)

録音設定/音量設定/効果音設定/音声案内設定

■ システム設定(→41ページ)

時間設定/LED設定/SDカード初期化/バージョン情報

■ その他設定(→42ページ)

衝撃センサー感度/モーションセンサー感度/低電圧ブロック/駐車モード/カメラ設定/設定初期化

■ 安全運転支援設定(→44ページ)

車線逸脱警告/前方発進検知

音声設定

録音設定/音量設定/効果音設定/音声案内設定を行います。



録音設定:

録画時にマイクの音声を記録するかどうか設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

音量設定:

録画時の音量を設定します。

設定内容 : 低/中(初期設定)/高

効果音設定:

本体からの効果音を鳴らすかどうか設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

音声案内設定:

本体からの音声案内をするかどうか設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

システム設定

時間設定/LED設定/SDカード初期化/バージョン情報(表示)を行います。



時間設定:

手動で日時を合わせたいときに使用します。各項目を選択して、リモコンの▲/▼ボタンで設定します。

設定内容 : 年/月/日/時/分/秒

■ : Memo

- GPSを受信すると自動的に日時が設定されます。

LED設定:

電源LED/GPS LED/録画LEDを点灯するかどうか設定します。オフの場合は全てのLEDが消灯します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

SDカード初期化:

microSDカードの初期化を行います。初期化を行うと、microSDカード内のデータは全て消去されます。

■ : Memo

- 必要なデータがある場合は、必ずバックアップをとってください。

バージョン情報:

ファームウェアのバージョン情報を表示します。

その他設定

衝撃センサー感度/モーションセンサー感度/低電圧ブロック/駐車モード/カメラ設定/設定初期化を行います。



衝撃センサー感度:

走行中の車両への衝撃を検出する感度を設定します。

設定内容 : 低/中(初期設定)/高

■ : Memo

- 駐車中の衝撃を検出する感度は、上記の設定にかかわらず「高」に設定されます。

モーションセンサー感度:

駐車録画時の、動きを検出する感度を設定します。

設定内容 : 低/中(初期設定)/高

■ : Memo

- 「高」に設定しても暗い場所では動きを検出しない場合があります。

低電圧ブロック:

駐車録画中にバッテリーの電圧が設定値より下がったとき、本体をシャットダウンします。

設定内容 : 11.8V/12.0V/12.2V(初期設定)

駐車モード:

駐車録画を行うかどうかを設定します。オフに設定している場合は、イグニッションキーをオフにした際に、本体の電源もオフになります。(駐車モードになりません。)

※長期間駐車をされる場合は、駐車モードの設定はオフを推奨します。

設定内容 : オン/オフ(初期設定)

カメラ設定→ルーム/リアカメラ録画:

ルーム/リアカメラで録画をするかどうかを設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

カメラ設定→ビットレート設定:

カメラの録画画質を設定します。

設定内容 : 低/中/高(初期設定)

■ : Memo

-
- 画質によって録画時間は異なります。

カメラ設定→上書き設定:

SDカードがいっぱいになったとき、古いファイルに上書きをするかどうか設定します。オフの場合は、SDカードがいっぱいのときに録画を停止します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

※例外:カメラ設定→上書き設定をオフにしても、常時録画はオフになりません。常に「上書き」で動作します。

設定初期化:

全ての設定を工場出荷時に戻します。

安全運転支援設定

車線逸脱警告/前方発進検知の設定を行います。



車線逸脱警告→機能オフ/速度設定:

機能のオフと車両の速度が何km/h以上で作動するかを設定します。

設定内容 : 機能オフ/60km/80km(初期設定)/100km

車線逸脱警告→警告音オン:

警告音を鳴らすかどうかを設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

車線逸脱警告→ボディータイプ:

車両の高さの目安を設定します。

設定内容 : 高い(初期設定)/低い

・高さの目安 高い・・・158cm～168cm

低い・・・128cm～138cm

■ : Memo

- 車線逸脱警告の反応が悪い場合は、ドライブレコーダーの取付角度を変更するか、車両の高さの設定を変更してください。

前方発進検知:

前方発進検知をするかどうかを設定します。

設定内容 : オン(初期設定)/オフ

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、販売店様、またはお近くのお問い合わせ窓口(52ページ)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下記を参照して処置を行なってください。

電源が入らない

- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

録画が開始されない

- microSDカードが入っていません。または不完全です。
 - ・ microSDカードを挿入してください。
- microSDカードが破損しています。
 - ・ microSDカードを交換してください。交換したらフォーマットを忘れずに行ってください。

ナビゲーションまたはリアビジョンに映像が映らない

- 映像出力コードの接続先が間違っています。
 - ・ 正しく接続し直してください。

急ブレーキや急加速のときにデータが保存されない

- 衝撃センサー感度が低い。
 - ・ 設定で、「衝撃センサー感度」を変更して、センサーの値を調整してください。

付属のリモコンが働かない

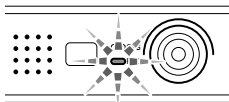
- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい電池に交換してください。

ルーム/リアカメラの映像が表示されない

- 本機内部の温度が極端に高温になった場合、一時的にルーム/リアカメラの映像と録画を停止します。

ルーム/リアカメラの映像をフロントモニター(ナビゲーション)に表示している場合は、「高温のためルーム/リアカメラの映像と録画を停止しています。しばらくたってからお使いください」と表示されます。

ルーム/リアカメラの映像をリアモニター(リアビジョン)に表示している場合は、黒画面(映像が映っていない状態)になります。



ルーム/リアカメラ停止中は録画LEDが以下のように点滅します。

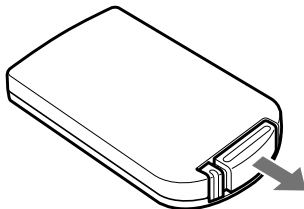
「2回点滅⇒消灯⇒2回点滅⇒消灯・・・」

- 本機内部の温度が下がるまでお待ちください。保護回路が解除されルーム/リアカメラの動作を再開します。

リモコンの電池交換

1 電池ケースを開けます。

矢印方向に電池カバーをスライドさせます。

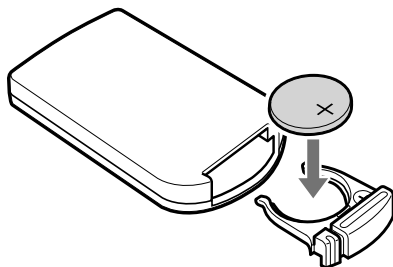


2 電池を交換します。

電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

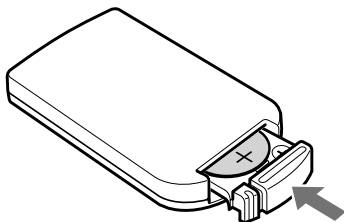
(電池の種類:CR2025電池または同等品)

※電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じます。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



仕様

■ DVR-C02W

製品型番	DVR-C02W
コーデック	H.264
撮影素子	CMOS
画角	フロントカメラ:対角145° 垂直64° 水平121° ルームカメラ:対角150° 垂直77° 水平93°
F値	フロントカメラ:2.0 ルームカメラ:2.0
電源電圧	12V(定格14.4V)
動作温度	-20℃～60℃
記録メモリ	対応microSDカード:16～32GB(SDHC) 64GB(SDXC) ※Class10以上 ファイルシステム:TAT file system
記録形式	動画:avi形式
フレームレート	フロントカメラ:27 fps ルームカメラ:30 fps
イメージサイズ	フロントカメラ:1920 × 1080 ルームカメラ:1280 × 720
音声録音	あり(ON/OFF設定可能)
記録方式	常時録画/イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画
記録データ	日時、映像データ、音声データ、Gセンサーデータ、 GPS 位置情報
イベント ファイルサイズ	常時録画:約74MB(約40秒の記録) イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画:約38MB(約20秒の記録)
日時設定	GPSによる自動設定 ※ GPSが有効でない場合は内蔵の時計が使用されます。
ビデオ出力	RCA出力
外形寸法	109.9 × 83.6 × 42.4mm(突起部分を除く)
重量	約160g

■ DVR-C02R

製品型番	DVR-C02R
コーデック	H.264
撮影素子	CMOS
画角	フロントカメラ:対角145° 垂直64° 水平121° リアカメラ:対角126° 垂直66° 水平106°
F値	フロントカメラ:2.0 リアカメラ:2.3
電源電圧	12V(定格14.4V)
動作温度	-20℃～60℃
記録メモリ	対応microSDカード:16～32GB(SDHC) 64GB(SDXC) ※Class10以上 ファイルシステム:TAT file system
記録形式	動画:avi形式
フレームレート	フロントカメラ:27 fps リアカメラ:30 fps
イメージサイズ	フロントカメラ:1920 × 1080 リアカメラ:1280 × 720
音声録音	あり(ON/OFF設定可能)
記録方式	常時録画/イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画
記録データ	日時、映像データ、音声データ、Gセンサーデータ、 GPS 位置情報
イベント ファイルサイズ	常時録画:約74MB(約40秒の記録) イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画:約38MB(約20秒の記録)
日時設定	GPSによる自動設定 ※ GPSが有効でない場合は内蔵の時計が使用されます。
ビデオ出力	RCA出力
外形寸法	109.9 × 83.6 × 42.4mm(突起部分を除く)
重量	本体:約150g / リアカメラ:約22g

■ DVR-C02S

製品型番	DVR-C02S
コーデック	H.264
撮影素子	CMOS
画角	フロントカメラ:対角145° 垂直64° 水平121°
F値	フロントカメラ:2.0
電源電圧	12V(定格14.4V)
動作温度	-20℃～60℃
記録メモリ	対応microSDカード:16～32GB(SDHC) 64GB(SDXC) ※Class10以上 ファイルシステム:TAT file system
記録形式	動画:avi形式
フレームレート	フロントカメラ:27 fps
イメージサイズ	フロントカメラ:1920 × 1080
音声録音	あり(ON/OFF設定可能)
記録方式	常時録画/イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画
記録データ	日時、映像データ、音声データ、Gセンサーデータ、GPS 位置情報
イベント ファイルサイズ	常時録画:約42MB(約40秒の記録) イベント(衝撃)録画/駐車録画/手動録画:約22MB(約20秒の記録)
日時設定	GPSによる自動設定 ※ GPSが有効でない場合は内蔵の時計が使用されます。
ビデオ出力	RCA出力
外形寸法	109.9 × 83.6 × 42.4mm(突起部分を除く)
重量	約150g

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・取付日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。販売店様、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は販売店様、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

＜電話でのお問い合わせ＞

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。 TEL: 03-6704-4926

＜メールでのお問い合わせ＞

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



●電話受付時間 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 045-522-8700

- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポートサービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。